

河川改修工事 補助金決定

新川蛭田川の二ヶ所

平町新川の改修は多年の懸念所得調査を施行中である。案たりしも幾多の陳情も漸り既資料利用の外に實地やうを奏せし改修工事費二標本資料を蒐集する調査地十萬と決し本年三萬五千圓を本縣に對し一千八百圓を交付される模様である。

尚蛭田川の改修も同じく郡は水産業世帯(漁撈)國富及南に於ける降雨出水被害ト國民所得調査事項を併せ調査流勿來町に及ぶ窪田、關田 調査する世帯数は七百圓未満に直る浸水の被害を降雨毎二、七百圓以上一、國民所得に繰返されて居り改修方を待調査事項により調査する陳情なしつありしも河口 世帯数は七百圓未満二、七から上流勿來町大字窪田に 百圓以上二計七世帯である及ぶ延長一里半諸工事費總額六十萬圓を見込み十一月九時より石城郡團休事務所に於て關係市町村の協議會を開催する事になつた。

冬は深み道遠し 年増女の一人道行き

六日午後七時廿六分上り列車の三人もあるにも拘は車に乗越婦人あり切符調査せず酌婦をしてある程の女に車堂發見ト車の上調べるで狂人その儘の姿である。ついでついでと平驛へ 乗り過して一寸來い

補欠入營

羅南騎兵隊へ

石城郡好間村大字中好間木田農雄は此の度補欠を以て朝鮮羅南騎兵隊第七聯隊に入營すべく来る十三日若松歩兵第廿九聯隊に於て身替検査の結果直ちに單獨入營する。

期日延期

十二月末日まで

昭和十一年度海軍志願兵志願書提出期日は本年十一月二十日限りであつたが右期に於て福島縣刺常人員の三分の一にも達しない状況にあるため十二月末日まで志願書手續締切を延期したから志願者は申出あるべし

好間消防檢閱

並に少年消防隊の

八日發會式舉行
明八日午前九時より好間消防組の秋季檢閱の爲め平壁警察署地帯部長消防部長等の來臨がある。好間少年消防隊も參加して同時に檢閱を受けける事に好間消防組(警署五千五百圓)入山五千圓の交送で全員を招集しが不明だ、村民の前細組員の新式別式も併せて行ひる報告をせよとの叫び聲は前組員多清氏には記念品各所に奉火の如くに舉て居る。被審者に配布した金は設備として各部に貯水池二千六百五十圓で残つた多額の水の便も計り第三額の金は、はて面妖な... 非常の備をなす事等であは起債をやつた譯、道路に先月は栃木警察署管内改修費もその金でやつては、先月は栃木警察署管内改修費もその金でやつては、祭せられ飯坂の方に向つた御最も様と喜びたい處であ向は整然たる本村消防組の。

街の噂

忘年會も面白く存んで樂しの中に一人も生きて居らぬまうと豫期して居つたが何の何んだか忘却されて仕まつた。
● 人間普外れでなくして偉人にもあらず金も無いと人々外れて酒の五升も呑んだら達人にはなれぬのか
● 間並に忘年會では氣が済まぬ何か人並外れた忘年會で金儲けの曙光を見え出さうではないかと

夕報 刊日七月二十

一ヶ月	三十錢
一ヶ月	二十錢
一ヶ月	十錢
一ヶ月	五錢

大波小波

年の暮れ寂しさを餘つて一杯のみ過ぎし焼酎となつて身心狂亂の姿よくポツポツと見える。

濱だより

小名濱魚市場調査

魚名	魚獲高	單價
平目	三二	二五
鰯	一〇	一五
鰱	一〇	一五
鰒	一〇	一五
鰺	一〇	一五
鰹	一〇	一五
鰹	一〇	一五
鰹	一〇	一五
鰹	一〇	一五
鰹	一〇	一五

天候豫報

北東風晴後薄曇
明日 東風天氣次第に悪くなる
氣温七十六八度

國富調査 協議會開催

来る十一月平町

團休事務所に於て
内閣統計局に於ては本年十二月末日現在を以て國富及

徒弟家出

自殺の遺書を懐中

石城郡内郷村字金坂四五葉

海軍志願書提出

定員にならず

十二月末日まで

聯合蔬菜品評會

於今新田小學校

平町、平窪村、好間村の各農會聯合主催の下に来る十一月、十二月、十三日の三日間、平町、好間村、新田等小學校に於て優秀なる蔬菜聯合品評會開催に付干余點の大多數出品有る見込。

創作 麗子の兄さん (三)

翠龍寺 正

四、引取る人
父は死んだのだ、不幸の中、死んで行った父、氣の毒な父よ……其の時九歳だった弘喜は子供心にも悲しかった、然し父が彼に残してくれた教訓は弘喜の心に力強く残月と共に偉大さを現はしてくれ。

五、大工

葬式も無事にすんでから母なき後父と共に暮らした思ひ出多き彼家をおとに程遠からぬ親戚の小母さん家に引取られて父の遺言にしたがって學校に行つた。

このことを子供のなかつた丘の上の資産家安藤正年夫妻が小母さんより引取つて世話する様になつた。其處で彼は初發な性質の子だつた弘喜は大學まで卒業させて貰つた。麗子は彼が此の家に来て二年目に正年氏令夫人雪子さんが三十五歳の夏に生れたのである。

『おをしたのお兄さん、心配ごとでもあるの、浮かぬ顔をして？』麗子は心配し彼の顔を差しのぞきながら言ふと、彼はホット溜息を溜して我に返つて

『いや何でもないんだよ、それより寒くなつて来たから歸らう！』立上つてツンと伸びをして歩き出せば『えー！』とすなをに領つさ『おをもしない？』首を

可愛くかきつけて甘いながら『麗子心配だわ』と云ふのに

『なに一寸昔のことを思ひ出したんだよ、とをも心配をお掛けて真にすみませんでした。歩きながら彼女の方をむき頭をビヨコンと下げて笑つた。

『まあ……そうならい、けれど……弘喜の行爲が余りおかしかつたので彼女も釣込まれて共に笑つた。

六、大工

語彼はゴツ／＼した制服に身を固め、相變らず毎日朗らかに鶴嘴を持つて働きたいのであるのを止めたり、曲線軌係はスピードアップのため殊に列車の縦横横を受けること甚だしいのでこれを支いて居る大釘の頸部頸下に軌線の上常なのと取換

たり、ジュクローの螺施部や螺施部先の受皿に常に注油をした。

人一倍働いても學生時代に運動をしたをかげで苦しいとも感じ愉快に働いた。それを大學出の工夫と言ふ意味で同僚や人々は大學夫と有難たいニックネームを付けてくれたのを頂戴してニコ／＼と容笑をいとはず身

體を使ふのであつた。働く者だけが幸福の眞の味を知つてゐる線路は長く何處までも！あだかも人世行路の如くに！(續)

内科、小兒科
婦人科、花病科

久保田醫院

電話 小 名 濱 二 番 町

期日は確實に致します
是非御引立を願ひます
ミン生徒募集

磐城女子洋裁専門學院

平町二丁目二番地

材料も庖丁も不遜の自慢

雅味、尊重の名食器

御酒の家 大盃

小名濱町上横町

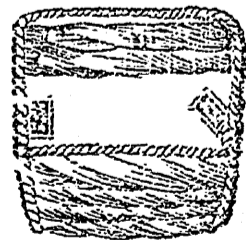
試食としての御定食
洋食 御酒 付 六十錢

き、め、で、う、れ、る
病薬 妙 淋丹 十日分
販賣元 小名濱町中島本通り
シライシヤクホ

球 撞 ドーヤリビ 波 金

銘酒は 清世界

店本屋水清 元資發
番六話電町濱小



◆みやこ染々料特約販賣店
シーズン用品在庫豊富
良い品を安く賣る店
配達迅速は當店の特色です

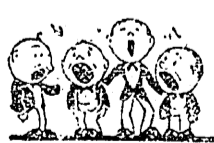
エビスヤ薬店

水産會社向 小名濱町古港

〇やき
最新なる風味の良
大學いも

平町四丁目
郵便局裏通り

あづま屋



難波醫院

醫學博士 難波 睦
平町大町七番地

磐城セメント特約代理店

良品廉賣に勝る商略なし

久釜屋商店

磐城 平町五丁目
電話 九番九一九番
東京振替貯金口座一〇九五六番

刊日 常磐新聞四百號發刊記念
讀者慰安大會

歌舞伎成田家若之助一黨

十二月六日より三日間
小名濱町磐城座に於て

入場下足料として 金十錢



先月中旬小名濱町磐城座に於て
興行大入満員を告げ小名濱愛演
家のお氣に召しの成田家若之助
一黨を本紙刊四百號記念興行
として愛讀者の爲めに入場料
として只の十錢を座料として頂戴
し明六日より三日間開演する事
になつた、續々御來觀の程を待
上ます。